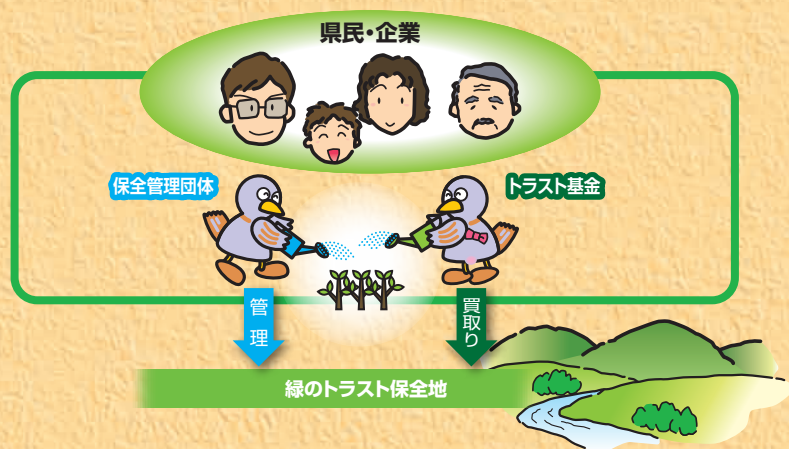


さいたま緑のトラスト運動とは？

1 さいたま緑のトラスト運動

県内の優れた自然や貴重な歴史的環境を守るため、昭和59年から運動の推進主体であるさいたま緑のトラスト協会と協力して「緑のトラスト運動」を展開しています。

県民、企業、団体の皆様からの寄附を主な資金(さいたま緑のトラスト基金)として、地元の市町村とともに現在14か所の緑のトラスト保全地(約74.9ha)を取得し、保全を図っています。



2 さいたま緑のトラスト基金

さいたま緑のトラスト基金は昭和60年に設置され、県民、企業、団体の皆様からの寄附と県の積立により、令和6年3月31日現在の累計額は57億3,215万円に達し、このうち、民間からの寄附金は18億4,816万円となっています。

また、52億4,280万円を土地の取得と保全管理のために繰り出し、基金残高は約4億8,935万円となっています。

- 緑のトラスト基金への寄附金は、埼玉県への寄附となりますので、税法上の控除の対象となります。
- 1年間にお寄せいただいた金額が、個人で10万円、法人・団体で50万円以上になるときは、知事から感謝状を贈呈します。
- ゆうちょ銀行を除く県内の金融機関の窓口で、手数料なしでお振り込みいただけます。
- 寄附申込書は郵送しますので、裏表紙のお問い合わせ先まで御連絡ください。

3 さいたま緑のトラスト協会

さいたま緑のトラスト協会は、県民が主体となって行う緑のトラスト運動の推進組織として昭和59年8月に設立され、平成24年4月に公益財団法人となりました。

協会では、多くのボランティアスタッフが自然に親しむ会などの緑のトラスト運動普及啓発事業を実施しています。

活動に興味がある方は体験活動も行っていますので、お気軽に協会へお問い合わせください。

会員数(令和6年12月31日現在):1,377人・団体
【内訳】個人会員 1,076人、法人会員 301団体

(主な活動)

*保全管理(月2回定例)

- 各保全地の清掃、下草刈り・間伐など

*主な自然に親しむ会

- 4月 自然観察会とタケノコ掘り(1号地、13号地)
スラックライン(4号地)
- 9月 トンボ観察会(11号地)
- 10月 自然観察会(2号地)
- 11月 野鳥観察会(7号地)
- 12月 竹の伐採体験(1号地)
ミニ門松作り(8号地)
- 1月 野鳥観察会(11号地)
- 2月 野鳥観察会(2号地)
- 3月 シイタケのコマ打ち(3号地)
※3号地では保全地散策も実施
※気候により実施時期がずれる場合があります。

*緑のボランティアセミナー (9月～11月)

- 緑のトラスト運動に必要な知識や、技能を得るための研修を行います。



▲保全活動(2号地)



▲タケノコ掘り(1号地)



▲自然観察会(3号地)

緑のトラスト保全地の取得・保全状況

(令和4年3月現在)

名 称 (所在地)	県が取得した 年度	面積(ha)			名 称 (所在地)	県が取得した 年度	面積(ha)		
		県	市町	合計			県	市町	合計
1号地 見沼田圃周辺斜面林 (さいたま市緑区)	平成23年度	1.1		1.1	8号地 高尾宮岡の景観地 (北本市)	平成18年度	2.2	1.3	3.5
2号地 狭山丘陵・雑魚入樹林地 (所沢市)	平成6年度	3.4		3.4	9号地 堀兼・上赤坂の森 (狭山市)	平成19年度	4.3	2.5	6.7
3号地 武蔵嵐山溪谷周辺樹林地 (嵐山町)	平成9年度	9.7	3.8	13.5	10号地 浮野の里 (加須市)	平成20年度	4.3	4.3	8.6
4号地 飯能河原周辺河岸緑地 (飯能市)	平成10・11年度	1.6	1.0	2.7	11号地 黒浜沼 (蓮田市)	平成21年度	4.5	4.2	8.7
5号地 山崎山の雑木林 (宮代町)	平成13・25年度	0.8	0.6	1.5	12号地 原市の森 (上尾市)	平成24年度	1.8	2.2	4.0
6号地 加治丘陵・唐沢流域樹林地 (入間市)	平成14・15年度	5.9	6.6	12.5	13号地 無線山・KDDIの森 (伊奈町)	平成26年度	3.1	1.7	4.8
7号地 小川原家屋敷林 (さいたま市岩槻区)	平成12年度	0.5	0.2	0.7	14号地 藤久保の平地林 (三芳町)	平成28年度	1.5	1.5	3.0
		合 計					44.8	30.1	74.9

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

さいたま緑のトラスト写真・動画コンクール

※この冊子では「コンクール」と略しています。

テ ー マ

トラスト保全地の部〈写真・動画〉

緑のトラスト保全地を対象とした、緑豊かな自然環境、自然や生き物と人とのふれあい、保全管理活動の様子など。

身近な緑の部〈写真〉

緑のトラスト保全地を除く、埼玉県内にある緑の風景。平地林など里山の風景、屋上・駐車場緑化、緑とのふれあいの様子など。

募集期間 8月下旬～12月上旬

表 彰 入賞者には、賞状および副賞を贈呈

※詳しくは、埼玉県みどり自然課ホームページ又は、さいたま緑のトラスト協会ホームページをご覧ください。

キモチと。

不要になったモノで「さいたま緑のトラスト基金」に寄附できる仕組みです。皆様の御支援をお待ちしております。

対 象 書籍、コミック、音楽CD、DVD、Blu-ray、ゲームなど

申込方法 ①webからの申込
②みどり自然課による引取りの手配
③県庁などに設置する回収ボックスへの持ち込み のいずれか

埼玉県 キモチと。 🔍 検索



＜詳細はこちら

クリック募金



埼玉県HP(埼玉みどりのポータルサイト)上に、協賛企業の環境への取組情報を掲載し、ポータルサイト訪問者が企業名をクリックし閲覧する毎に、クリックした人に代わって企業が「さいたま緑のトラスト基金」に寄附する仕組みです。

埼玉県 クリック募金 🔍 検索

<https://midorinoportal.pref.saitama.lg.jp/click/>

詳細はこちら▶

